



助産師レター



滋賀県看護協会助産師職能委員会 VOL. 32 平成 28 年 9 月

9月になってもまだまだ残暑が続き、日中は夏と変わらないような暑い日もありますが、日が落ちるのも随分と早くなってきました。今年度も中盤に差しかかり益々お忙しい日々をお過ごしのことと思います。

助産師職能委員会はさらにパワフルに取り組んでいきますので、今後ご協力をお願いします。

職能委員長報告

全国助産師交流集会報告

日時：平成 28 年 6 月 9 日

会場：東京ベイ幕張ホール 2 階



◆福井トシ子委員長より

平成 27 年度は、助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）レベルⅢ認証制度（CLOCMiP レベルⅢ認証制度）が開始し、全国で誕生した 5562 名（滋賀県 118 名）のアドバンス助産師への期待と、今後の申請者への支援について協力依頼がありました。

◆平成 28 年度助産関連の重点政策の一つ「少子超高齢化社会における人材育成」の重点事業「助産実践能力習熟段階の活用推進による助産実践能力強化支援」では、第 1 回 CLOCMiP レベルⅢ認証申請の課題を受けて CLOCMiP の導入や活用の推進を産科管理者交流会で実施し、アドバンス助産師が活躍できる院内助産・助産師外来のさらなる展開に向けて取り組んでいくこととなります。

また、現在助産実践能力におけるウィメンズヘルスケア能力の強化支援のために、「分娩取扱施設におけるウィメンズヘルスケアと助産ケア提供状況等に関する実態調査」が実施されています。対象施設のご協力をお願いします。

全国助産師職能委員長会報告

日時：平成 28 年 8 月 3 日

会場：フクラシア品川クリスタルスクエア

今回のテーマは 5 年前の東日本大震災、今年度 4 月の熊本地震から学び、平成？年南海トラフ地震？来るべき震災に備えての助産師のネットワーク体制についてでした。もし自分たちの施設が、地域が、滋賀県全体が被災したらどうなるのか？ 日頃

から助産師の母子支援活動や助産師同士のネットワークづくりが重要であると痛感しました。

（委員長：吉岡 千晴）

助産師職能委員会共同企画

研修会開催報告①

【産婦人科診療ガイドラインに基づいた胎児心拍モニタリングの判読と対応の実際を学ぼう】

平成 28 年 7 月 8 日（金）

滋賀県看護研修センターにて開催

榊原記念病院 桂木真司先生をお招きし胎児心拍モニタリング（CTG）に関する研究会を開催しました。午前中は CTG の基本的知識、産婦人科診療ガイドライン 2014 に基づく分娩監視の方法について講義をしていただきました。午後は多くのモニタリング事例を判読し、産婦および胎児の状態のアセスメント・医療機関での対応についてグループワークを行いました。

活発な質疑応答もあり、日頃抱いている疑問を解消できる場となりました。



研修会開催報告②

【助産師教育の現状と実習指導者に求められる教育的役割～助産学実習における学生の学びに果たす指導者の役割～】

平成 28 年 8 月 19 日（金）

滋賀県看護研修センターにて開催

大阪府立大学（前滋賀県立大学）渡邊香織先生、聖泉大学 井上佳子先生をお招きし助産学実習指導に関する研修会を開催しました。

渡邊先生からは主に助産師教育におけるカリキュ

ラムの考え方、臨地実習の目的・概要について講義をしていただきました。井上先生からは助産師教育課程の実際と学生の教育背景、特徴を講義していただきました。

午後からは助産学実習指導者について求める像についてグループワークを行いました。ディスカッションも活発に行われ、施設間での情報共有を行うこともできました。（委員：角山尚美）



今年度の活動予定

1. 助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）の活用推進による助産実践能力強化支援
 - 研修会の開催（CTG7/8、助産師教育 8/19、近畿地区合同 10/1、NCPR11/6、母体急変時の初期対応 1/7）、
 - 助産師集会で意見交換会 1/7テーマ：助産師の後輩育成
2. 助産師キャリアアップ事業への参加
3. 助産師の確保・定着の推進に関する活動：高校生への就職説明会 9名参加（7/22）
4. 助産師に関する情報の発信：助産師レターの作成と発信 3回/年
5. ゆりかごタクシー運行に向けた講習会の協力 10/31

平成28年度 助産師職能委員の紹介

よろしくお祈いします！



角山尚美、川島もと子、吉岡千晴（委員長）、出石万希子、前川孝枝
梅本範子（副会長）、塩成子、香川留美

平成28年度 助産師キャリアアップ 応援事業研修

第1回開催

平成28年7月15日

滋賀医科大学医学部附属病医院 第3会議室

今年も昨年に引き続き、助産師キャリアアップ 応援事業新人助産師研修会が開催されました。今回は17名の助産師が参加しました。



午前中は開講式に続いて助産師ラダーの説明と1年間の到達目標を確認しました。その後「どんな助産師になりたいか」をテーマにグループワークを行いました。ワークの中で助産師になった動機やなりたい助産師と現在の状況とのギャップなど日ごろの思いを出し合い、話しあっていました。その中では日々の助産業務から開放され、和やかに他の病院の新人同士、交流を深められていました。午後は新生児蘇生法の講義と演習を行い、蘇生法の習得に真剣に取り組んでいる姿が印象的でした。（委員：川島もと子）

